

ならちゅうしん経営研究会 例会報告

第 397 回 研究会 (新潟県燕三条視察研修)

日 時 令和 8 年 5 月 29 日 (金) ~ 令和 8 年 5 月 31 日 (日)

場 所 県外視察 新潟県燕三条市

1. 研修目的

本研修は、日本有数のものづくりのまちである新潟県三条市および燕市周辺を訪問し、地域企業の経営理念やブランド戦略、オープンファクトリーの取り組みを学ぶとともに、地域経済の活性化や企業間連携の実践事例について理解を深めることを目的として実施した。

また、現地経営者との交流を通じて、新たな気付きや経営のヒントを得る機会とした。

2. 視察内容

(1) Tsubamesanjo Bit 燕三条本店

概要

燕三条地域の食材や伝統工芸品を積極的に活用し、地域の魅力を発信しているレストラン。食を通じて地域ブランドの価値向上に取り組んでいる。

所感

食事の提供だけでなく、地域産業や文化を体験してもらう場として機能していた。地元企業の製品を自然な形で活用することで地域全体の魅力向上につなげており、地域ブランド戦略の好例であると感じた。

(2) 株式会社玉川堂

概要

1816年創業の老舗企業。伝統工芸である鋤起銅器（ついきどうき）を製造し、国内外で高い評価を受けている。

所感

職人が一つひとつ手作業で製造する工程を見学し、長年培われた技術力の高さを実感した。伝統を守りながらも現代のニーズや海外市場を意識した商品開発を行っており、付加価値経営の重要性を学んだ。



(3) 藤次郎株式会社 オープンファクトリー

概要

世界各国へ高品質な包丁を輸出している刃物メーカー。工場見学を通じて製造工程や品質へのこだわりを公開している。

所感

ものづくりの現場を積極的に公開することで顧客との信頼関係を築いている点が印象的であった。技術力だけでなく、製造過程を見せることでブランド価値向上につなげる取り組みが参考になった。



(4) さんしん未来塾との交流会・懇親会

概要

三条信用金庫が運営する「さんしん未来塾」の会員企業との交流会を実施。グループディスカッションや意見交換を行った。

所感

三条信用金庫との信用金庫どうしの横の繋がりで地域の垣根を越えた異業種交流会が実現した。交流会ではお互いの良さについてグループで話し合うことで新たな気づきを得る良い機会となった。また、地域や業種が異なっても、人材確保や事業承継、企業成長など共通する経営課題が多いことを再認識した。活発な意見交換を通じて、多くの学びと刺激を得ることができた。



交流会藤原専務挨拶



田村専務挨拶

芳仲会長乾杯



さんしん未来塾 博田会長と芳仲会長



(5) 寺泊魚の市場通り

概要

日本海の新鮮な魚介類を扱う市場で、「魚のアメ横」として知られる観光スポット。

所感

地域資源を活用した観光振興の成功事例であり、多くの観光客で賑わっていた。地域産業と観光を結び付ける取り組みの重要性を感じた。

(6) 株式会社諏訪田製作所 オープンファクトリー

概要

高級爪切りで世界的に知られる SUWADA ブランドを展開。工場見学やショップ、カフェを併設し、ものづくりの魅力を発信している。

所感

工場とは思えない洗練された空間づくりに驚かされた。製品の品質だけでなく、顧客体験そのものをブランド価値として提供している点が非常に参考になった。



(7) マルナオ株式会社

概要

木製箸やカトラリーを製造する企業。精密加工技術を活かした高品質な製品づくりで知られている。

所感

使い心地や手触りなど、数値化しにくい価値を徹底的に追求している姿勢に感銘を受けた。小さな差別化の積み重ねがブランド力につながることを学んだ。



(8) Snow Peak Headquarters Campfield

概要

アウトドアブランド Snow Peak の本社施設。キャンプ用品の開発だけでなく、自然との共生をテーマとしたライフスタイル提案を行っている。

所感

単なる製品販売ではなく、「豊かな時間」や「人と自然とのつながり」を提供する企業理念に共感した。地域資源を活かしたブランドづくりの成功事例として非常に参考になった。



3. 研修を通じて学んだこと

今回の視察を通じて感じたことは、訪問した企業の多くが単に製品を販売するのではなく、「体験価値」や「ブランド価値」を提供していることである。

また、オープンファクトリーの取り組みにより、自社の技術や想いを積極的に発信し、顧客との信頼関係を構築していることが共通していた。

さらに、企業単独ではなく地域全体で産地ブランドを形成し、互いに価値を高め合う姿勢が非常に印象的であった。

4. 親睦ゴルフ（紫雲ゴルフ倶楽部）



5. まとめ

新潟県三条市・燕市地域は、日本有数のものづくり産地として高い技術力を有しているだけでなく、その技術や歴史、理念を積極的に発信し、ブランド価値向上に結び付けていることを学んだ。

今回の視察で得た知識や気づきを自社経営に活かすとともに、地域の魅力発信や企業間連携の取り組みにも役立てていきたい。

以上